

金重 晃介

KANESHIGE Kosuke

- 1943 金重陶陽の三男として、備前市伊部に生まれる
- 1970 東京藝術大学大学院彫刻科修了、翌年より東海大学教養学部講師となる（～'77）
- 1975 陶芸による作品を発表し始める
- 1977 伊部に帰郷する
- 1981 第6回日本陶芸展入選
- 1982 備前市香登に築窯
- 1987 第25回朝日陶芸展入選
- 1988 第5回田部美術館大賞「茶の湯の造形展」優秀賞（同'90）
第1回「サントリー美術館大賞展」招待出品
- 1991 陶彫（福井県宮崎村（現・越前町））、陶壁《光と風と》制作（岡山市損保ジャパンビル）
'91 焼き締め陶公募展記念賞
- 1994 1993年度日本陶磁協会賞
- 1997 陶壁《光と風と海と》制作（広島県廿日市市さくらピア）
- 1999 第57回山陽新聞（文化功労）賞
- 2000 「うつわをみる一暮らしに息づく工芸」展出品（東京国立近代美術館工芸館）
- 2003 第2回京畿道世界陶磁ビエンナーレ招待出品（韓国）
- 2005 「Contemporary Clay Japanese Ceramics for the New Century」展出品（ボストン美術館／アメリカほか巡回）
- 2006 第48回岡山県文化奨励賞
- 2012 岡山県指定重要無形文化財保持者に認定される
- 2014 第66回岡山県文化賞
- 2019 「The 備前一土と炎から生まれる造形美一」展出品（東京国立近代美術館工芸館ほか巡回）（～'20）
- 2024 備前市名誉市民となる